

## なんでもないや

## 「君の名は。」の主題歌

ふたり あいだ とお す かぜ  
二人の間 通り過ぎた風は  
どこから <sup>さび</sup>寂しさを <sup>はこ</sup>運んできたの  
泣 <sup>な</sup>いたりした そのあとの空 <sup>そら</sup>は  
やけに <sup>す</sup>透き <sup>とお</sup>通っていたりしたんだ

とが ちち ことば  
いつもは尖ってた父の言葉が  
きょう あたた かん  
今日は暖かく感じました  
やさ えがお ゆめ かた かた  
優しさも笑顔も夢の語り方も  
し ぜんぶ きみ ま ね  
知らなくて全部 君を真似たよ

すこ すこ  
もう少しだけでいい あと少しだけでいい  
すこ  
もう少しだけでいいから  
すこ すこ  
もう少しだけでいい あと少しだけでいい  
すこ  
もう少しだけ くっついていようか

ぼく  
僕らタイムフライヤー  
とき か あ  
時を駆け上がるクライマー  
とき  
時のかくれんぼ はぐれっこは もういやなんだ

うれ な かな わら  
嬉しくて泣くのは 悲しくて笑うのは  
きみ こころ きみ お こ  
君の心が 君を追い越したんだよ

ほし ねが て  
星にまで願って 手にいれたオモチャも  
へ や すみ いま こころ  
部屋の隅っこに今 転がってる  
かな ゆめ きょう こ  
叶えたい夢も 今日で 100 個できたよ  
ひと こうかん  
たった一つと いつか 交換しよう

しゃべ こ きょう  
いつもは喋らない あの子に今日は  
ほう か ご あした こえ  
放課後「また明日」と声をかけた  
な  
慣れないことも たまにならいいね  
とく となり  
特にあなたが 隣にいたら

もう少し<sup>すこ</sup>だけでいい あと少し<sup>すこ</sup>だけでいい  
もう少し<sup>すこ</sup>だけでいいから  
もう少し<sup>すこ</sup>だけでいい あと少し<sup>すこ</sup>だけでいい  
もう少し<sup>すこ</sup>だけ くっついていようよ

ぼく<sup>ぼく</sup>らタイムフライヤー 君<sup>きみ</sup>を知<sup>し</sup>っていたんだ  
ぼく<sup>ぼく</sup>が 僕<sup>ぼく</sup>の名前<sup>なまえ</sup>を 覚<sup>おぼ</sup>えるよりずっと前<sup>まえ</sup>に

君<sup>きみ</sup>のいない<sup>い</sup> 世界<sup>せかい</sup>にも  
何<sup>なに</sup>かの意味<sup>いみ</sup>はきっとあって  
でも 君<sup>きみ</sup>のいない<sup>い</sup> 世界<sup>せかい</sup>など  
夏<sup>なつ</sup>休<sup>やす</sup>みのない 八<sup>はち</sup>月<sup>がつ</sup>のよう  
君<sup>きみ</sup>のいない<sup>い</sup> 世界<sup>せかい</sup>など  
笑<sup>わら</sup>うことない サンタのよう  
君<sup>きみ</sup>のいない<sup>い</sup> 世界<sup>せかい</sup>など

ぼく<sup>ぼく</sup>らタイムフライヤー  
時<sup>とき</sup>を 駆<sup>か</sup>け上<sup>あ</sup>がるクライマー  
時<sup>とき</sup>のかくれんぼ はぐれっこは もういやなんだ

なんでもないや やっぱりなんでもないや  
今<sup>いま</sup>から行<sup>い</sup>くよ

ぼく<sup>ぼく</sup>らタイムフライヤー  
時<sup>とき</sup>を 駆<sup>か</sup>け上<sup>あ</sup>がるクライマー  
時<sup>とき</sup>のかくれんぼ はぐれっこは もういいよ

君<sup>きみ</sup>は 派<sup>は</sup>手<sup>で</sup>なクライヤー その涙<sup>なみだ</sup> 止<sup>と</sup>めてみたいな  
けど 君<sup>きみ</sup>は拒<sup>こば</sup>んだ  
零<sup>こぼ</sup>れるま<sup>なみだ</sup>まの涙<sup>み</sup>を見てわかった

嬉<sup>うれ</sup>しくて泣<sup>な</sup>くのは 悲<sup>かな</sup>しくて笑<sup>わら</sup>うのは  
僕<sup>ぼく</sup>の心<sup>こころ</sup>が 僕<sup>ぼく</sup>を 追<sup>お</sup>い越<sup>こ</sup>したんだよ

## なんでもないや

## 「君の名は。」の主題歌<sup>しゅだい か</sup>

ふたりのあいだとおりすぎたかぜは  
二人 間 通 過 風

どこからさびしさをはこんできたの  
寂 運

ないたりした そのあとのそらは  
泣 空

やけにすきとおっていたりしたんだ  
透 通

いつもはとがってたちちのことばが  
尖 父 言葉

きょうはあたたかくかんじました  
今日 暖 感

やさしさもえがおもゆめのかたりかたも  
優 笑顔 夢 語 方

しらなくてぜんぶ きみをまねたよ  
知 全部 君 真似

もうすこしだけでいい あとすこしだけでいい  
少 少

もうすこしだけでいいから  
少

もうすこしだけでいい あとすこしだけでいい  
少 少

もうすこしだけ くっついていようか  
少

ぼくらタイムフライヤー  
僕

ときをかけあがるクライマー  
時 駆 上

ときのかくれんぼ はぐれっこは もういやなんだ  
時

うれしくてなくのは かなしくてわらうのは  
嬉 泣 悲 笑

きみのころが きみをおいこしたんだよ  
君 心 君 追 越

ほしにまでねがって てにいれたオモチャも  
星 願 手

へやのすみっこにいま ころがってる  
部屋 隅 今 転

かなえたいゆめも きょうで 100こできたよ  
叶 夢 今日 個  
たったひとつと いくつか こうかんこしょう  
一 交換

いつもはしゃべらない あのこにきょうは  
喋 子 今日  
ほうかご「またあした」とこえをかけた  
放課後 明日 声  
なれないことも たまにならいいね  
慣  
とくにあなたが となり にいたら  
特 隣

もうすこしだけでいい あとすこしだけでいい  
少 少  
もうすこしだけでいいから  
少  
もうすこしだけでいい あとすこしだけでいい  
少 少  
もうすこしだけ くっついていようよ  
少

ぼくらタイムフライヤー きみをしっていたんだ  
僕 君 知  
ぼくが ぼくのなまえを おぼえるよりずっとまえに  
僕 僕 名前 覚 前

きみのいない せかいにも  
君 世界  
なにかのいみはきっとあって  
何 意味  
でも きみのいない せかいなど  
君 世界  
なつやすみのない はちがつのよう  
夏休 八月  
きみのいない せかいなど  
君 世界  
わらうことない サンタのよう  
笑  
きみのいない せかいなど  
君 世界

ぼくらタイムフライヤー  
僕

ときをかけあがるクライマー

時 駆 上

ときのかくれんぼ はぐれっこは もういやなんだ

時

なんでもないや やっぱりなんでもないや

いまからいくよ

今 行

ぼくらタイムフライヤー

僕

ときをかけあがるクライマー

時 駆 上

ときのかくれんぼ はぐれっこは もういいよ

時

きみははでなクライヤー そのなみだとめてみたいな

君 派手

涙 止

だけど きみはこぼんだ

君 拒

こぼれるままのなみだをみてわかった

零

涙 見

うれしくてなくのは かなしくて わらうのは

嬉

泣

悲

笑

ぼくのころが ぼくをおいこしたんだよ

僕

心

僕

追

越